

2023 年度の事業報告書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人コミュニティ・スペースsacula

1 事業の成果

- 子ども・若者の居場所
 - * 食事の際のお箸配り、お茶いれ、使った場所の掃除など、子どもたちが主体的に役割を担ってくれることが増えている。
 - * 自分の好きなゲーム類を持ってくる子、法人が持っているボードゲームなどで遊ぶことを楽しみにしている子、スタッフやボランティアと遊んだりお喋りしたりすることを楽しむ子、座布団やイスなどを使って創造的な遊びをする子、ごはんやおやつを楽しみにしている子など、参加者それぞれが、自分なりの活動の楽しみ方を見いだし、定着していることが感じられる。
 - * 子どもが学校での人間関係や心身の不調などで悩んでいること、あるいは、思春期のからだのことなど、保護者からスタッフに相談があるということが何度かあった。居場所活動中にもスタッフがその子のそのことについて配慮、見守りをするということを保護者とも共有をはかることで、保護者の安心にもつながった。
- 若者への相談サポート事業
 - * 区役所や社会福祉協議会などの関係機関と連携して若者の相談サポートを行う。自立のための住まい確保や就労サポート、通院同行などを行なった。
 - * 特に就労に関して、スモールステップを設けて就労の定着を目指すサポートのニーズが多く、相談者が相次いだ。
- 地域等とのつながり
 - * 地域の方から、子どもたちへ、資金面や子どもたちが喜ぶお菓子・食材などのご寄付を継続的にいただいた。
 - * 京都市社会福祉協議会や西京区社会福祉協議会のシンポジウムにおいて、地域での居場所づくり活動を行う団体として実践報告の機会をいただくなど、地域の方々からの認識が定着していることを実感している。
- 新規事業の展開
 - * 京都市下京区に第2拠点目をかまえ、より子ども・若者のニーズに応じていく展開を始めることができた。地域住民も利用できるコミュニティ・カフェを併設し、子ども若者と地域住民の交流も図っていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
子どもの居場所の運営事業	ひまわり食堂 京都市西京区において、毎月第1日曜日日中に開催。地域内外の子どもやその家族が遊びや食事を通し交流を深める。	(A) 毎月第1日曜日11時～14時 (B) 川岡東自治会館 (C) 3～5名	(D) 主に京都市内在住 (E) 約120名	
子どもの居場所の運営事業	みにひまわり食堂 京都市西京区において、毎月第3水曜日夜に開催。新型コロナウイルス感染拡大以後、お弁当配布を行う。	(A) 毎月第3水曜日17時～19時 (B) 法人事務局 (C) 1～2名	(D) 主に京都市内在住 (E) 約140名	
子どもの居場所の運営事業	すずらん子ども食堂 京都市下京区において、毎月第3土曜日日中に開催。イートイン・テイクアウトから選べるようにし、より多くのニーズに対応。	(A) 毎月第3土曜日11時～14時 (B) すずなりランタン (C) 3～5名	(D) 主に京都市内在住 (E) 約300名	
子どもの居場所の運営事業	学習スペースすみれ 毎週木曜日夕方に開催。小学生以降を対象に、自宅学習等をボランティアやスタッフと一緒に行う。	(A) 毎週木曜日16時～18時 (B) 法人事務局 (C) 1～2名	(D) 主に京都市内在住 (E) 約10名	
子どもの居場所の運営事業	フリースペース クローバー 長期休暇の火曜日・木曜日10時～17時に開催。地域内外の子どもが遊びや食事を通し交流を深める。	(A) 長期休暇火・木10時～17時 (B) 法人事務局 (C) 2～3名	(D) 主に京都市内在住 (E) 約60名	
子どもの居場所の運営事業	のんびりスペース スイートビー 月1回(不定期)に開催。2022年度は不登校親子の会と共同開催し、親子がそれぞれの空間で思い思いに過ごせる場を開催した。	(A) 月1回10時～16時 (B) すずなりランタン (C) 3～5名	(D) 主に近畿圏内 (E) 約50名	
若者の居場所の運営事業	若者ご飯会 ミモザ 第一土曜日に開催。参加者でご飯を作ったりボードゲームをし、横のつながりをつくる。	(A) 第一土曜日11時～14時 (B) すずなりランタン (C) 1～2名	(D) 主に近畿圏内 (E) 約10名	
若者の相談サポート・アウトリーチ事業	LINEや電話での相談、相談者の地元等に行き同行サポートやケースカンファレンス参加を行う。	(A) 随時 (B) (C) 1～2名	(D) 主に近畿圏内 (E) 約15名	
若者の居住サポート事業	若年女性を対象としたシェアハウスを運営。月に一度ソーシャルワーカーとスモールステップを立て、「今」と「これから」を一緒に考えていく。今年度は短期宿泊も受け入れる。	(A) 随時 (B) 京都市下京区 (C) 1～2名	(D) 主に近畿圏内 (E) 約3名	
若者の職業体験に関する事業	京都市下京区のコミュニティ・カフェ「すずなりランタン」にて、スタッフとともに接客や調理、事務を行う。それぞれの能力等に応じて業務内容を変更し、次のステップに向けた職業体験の場を展開する。	(A) 随時 (B) すずなりランタン (C) 2～3名	(D) 主に近畿圏内 (E) 約5名	
居場所や相談に係る講演事業	大学や行政機関にてゲストスピーカーや研修を行う。 2022年度テーマ：地域における子ども食堂。若者の居場所について。若者とソーシャルワーク。	(A) 随時 (B) 主に京都市内 (C) 1～2名	(D) 主に京都市内 (E) 約100名	